

第15回

JRA ジャパンブリーディングホースショー

(内国産乗用馬・引退競走馬限定障害馬術大会)

実施要項

令和5年12月8日(金)

9日(土)

10日(日)

主催 日本中央競馬会

場所 日本中央競馬会馬事公苑

- ※申込みをする団体の代表者は、申込み時点で必ず大会オープンチャットへの参加をすること。
 ※最新の情報については大会特設サイトを確認すること。

大会特設サイトQRコード



オープンチャットQRコード



<競技規程>

1. 日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
2. 準備運動及び全競技において、3点固定式ヘッドギアの着用を義務付ける。

<参加条件・資格>

1. 参加馬匹は内国産馬（ただし引退競走馬は外国産でも可）とし、内国産を証明できる書類が必要。
 なお、書類については参加申込書と同封して郵送（またはメール）すること。
2. 参加馬匹の年齢については、4歳～14歳までとする。
ただし、競走馬として最終レース出走から4年未満の馬匹については15歳以上でも参加を可とする。
3. 過去3大会（2020年～2022年）の各競技で1位～3位に入賞した馬匹は参加不可とするが、その中で以下①②に該当する馬匹の参加は可とする。
①過去3大会の直近で参加したクラスより出場クラスを上げての参加（初日のみ同一クラスの参加を可）。
②過去3大会のJapan Breeding Cupの1位～3位に入賞した馬匹（第3、第7及び第10競技のみエントリー可）。

※本大会は内国産乗用馬の振興および引退競走馬の利活用をより促進することを目的としており、数多くの馬匹が活躍できる競技会とするため、上記の参加制限を設けた。

※過去3大会の大会結果表 → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/taikai/closed.html>

4. 参加選手は特に参加資格を必要としないが、各団体の責任者が出場者の「適正・安全」を十分に考慮してエントリーを行うこと。また、出場前・走行途中で審判員が危険であると判断した場合は、走行を中止させることがある。
5. 参加選手は何らかの傷害保険に加入していること。
6. 競技のスムーズな進行上、参加申込み締め切り後に参加頭数の削減依頼をすることがある。

＜競技種目＞

各競技()内は現時点での競技実施場所 メイン・・・屋外 インドア・・・屋内
 各競技のエントリー状況により競技実施場所は変更することがある。

12月7日(木)

フレンドシップⅠ(メイン)	フレンドシップⅠ・Ⅱは、1頭につきいずれか1回のみエントリーとするが、フレンドシップⅢとの重複エントリーは可とする。 当日の走行状況により追加を希望する場合は、1走行につき2,000円を徴収する。 なお、代金については大会本部にて支払うこと。 ※スチュワードまたは職員に追加の申し出をすること。
70cm～90cmクラス	
フレンドシップⅡ(メイン)	
90cm～110cmクラス	
フレンドシップⅢ(インドア)	
90cm～110cmクラス	

12月8日(金)

1選手につき1日最大2回までエントリーが可能(出場団体が異なってもこの限り)。
 1頭につき1日最大2回までエントリーが可能。
 同一競技に同一人馬での参加は1回限りとする。

第1競技(メイン)	内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリーが可能。 最少減点で基準タイムに近い者を上位とする(タイム差が同じ場合は内輪で近い者が上位)。
90cmクラス	
ローカルルール	
第2競技(メイン)	内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリーが可能。 最少減点で基準タイムに近い者を上位とする(タイム差が同じ場合は内輪で近い者が上位)。
100cmクラス	
ローカルルール	
第3競技(インドア)	内国産馬(ただし引退競走馬は外国産でも可)であればエントリーが可能。 最少減点で基準タイムに近い者を上位とする(タイム差が同じ場合は内輪で近い者が上位)。
110cmクラス	
ローカルルール	

12月9日(土)

1選手につき1日最大2回までエントリーが可能(出場団体が異なってもこの限り)。
 1頭につき1日最大2回までエントリーが可能。
 同一競技に同一人馬での参加は1回限りとする。
 第4競技と第5競技のエントリー後の変更は不可とする。

第4競技 (メイン)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。 ※第5競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。
95 cmクラス	
基準A 238条2.1	
第5競技 (メイン)	サラブレッドのみのエントリーが可能。 なお、この競技に参加できるサラブレッドの条件は以下のものとする。 ・競走馬として生産されたサラブレッドであること。 ・血統・生年月日を証明できるものがあること。 また、1頭につき1回のみのエントリーが可能。 (騎乗者を変更して同一馬のエントリーは不可) ※第4競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。
ゴドルフィンライフタイムカップ	
95 cmクラス	
基準A 238条2.1	

※第4・5競技のコースは同一とする。

第6競技 (メイン)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。
大浦牧場カップ	
105 cmクラス	
基準A 238条2.1	
第7競技 (インドア)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。
ノーザンホースパークカップ	
115 cmクラス	
基準A 238条2.1	

12月10日(日)

1選手につき1日最大2回までエントリーが可能 (出場団体が異なってもこの限り)。

1頭につき1日最大2回までエントリーが可能。

同一競技に同一人馬での参加は1回限りとする。

第10・11競技に出場する馬匹は、第8・9競技のみ重複してのエントリーが可能。

第8競技 (メイン)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。
内国産乗用馬市場カップ	
100 cmクラス	
基準A 238条2.1	
第9競技 (メイン)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。
90cm クラス	
基準A 238条2.1	
第10競技 (メイン)	内国産馬 (ただし引退競走馬は外国産でも可) であればエントリーが可能。 1頭につき1回のみのエントリーが可能。 (騎乗者を変更して同一馬のエントリーは不可) ※第11競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。
Japan Breeding Cup	
120 cmクラス	
基準A 238条2.2	

第11 競技 (インドア)	サラブレッドのみのエントリーが可能。
Japan Racing Cup	なお、この競技に参加できるサラブレッドの条件は以下のものとする。
110 cmクラス	・競走馬として生産されたサラブレッドであること。
基準A 238 条 2.2	・血統・生年月日を証明できるものがあること。 また、1頭につき1回のみエントリーが可能。 (騎乗者を変更して同一馬のエントリーは不可) ※第10 競技に参加する馬匹は、この競技へのエントリーは不可。

<防疫>

- 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施し、その接種証明。
 - ・基礎免疫として2週間から2ヶ月以内の間隔で2回接種が実施されていること。
 - ・基礎免疫完了後4週間以上7ヶ月以内に補強接種(初回補強接種)が実施されていること。
 その後すべての補強接種は1年を超えない間隔で実施されていること。
 - *7ヶ月以内の間隔で春期と秋期に実施するのが望ましい
 - ・入厩前2週間から7ヶ月の期間に補強接種が実施されていること。
 ただし、初回補強接種が適切に実施されていない馬、又は補強接種間隔が1年を越えた馬については、再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。
- 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師に検査を依頼すること。
- 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマまたは逆性石鹼等で消毒すること。
- 上記が守れない場合や申込書類に不備がある場合は、入厩を認めない。

<薬物検査>

- 参加馬に対して薬物検査を実施する場合がある。ドーピングコントロールについては、各自の責任において管理すること。
- 本競技会ではFEI が定める最新の禁止物質(絶対禁止物質および治療用規制物質)リストを適用する。
- 被検馬として告知を受けた馬管理責任者は、検体採取に協力しなければならない。
- 検体の分析は、本会が指定する検査機関に委託して実施する。
- 検査の結果、ドーピングが疑われる被検馬の成績は自動的に失効し、賞杯・リボンおよび飼育奨励金等は全て没収し、下位順位の人馬へ繰り下げて授与する。
- 検査結果に対する異議申し立てや反論は一切認めない。

<参加申込>

- 申込み締切日 **令和5年11月15日(水) ※17時必着**
- 申込み先 〒158-0098
東京都世田谷区上用賀 2-1-1
JRA 馬事公苑 普及課 「JRA ジャパンブリーディングホースショー申込み係」
TEL 03-3429-5101 メール bajikoen-event@jra.go.jp
- 申込み方法は、「参加申込書」「入厩届」を正確に記入し、郵送またはメールにて送付すること。
また、別途「内国産証明」をする書類を必ず併せて送付すること。

<参加登録料>

1. 1頭につき10,000円（大学・高校馬術部所属馬匹は1頭につき5,000円）の参加登録料を徴収する。
その他エントリー代は徴収しない。
2. 主催者より参加頭数削減依頼がある場合、11月19日（日）までに各団体宛て連絡をする。その際に参加登録料の振込金額及び振込先をお知らせする。
3. 主催者から頭数の削減を依頼した場合を除き、一度納入された参加登録料は返却しない。
4. 指定した期日までに振込のない団体は参加資格を失い、競技に出場できない。
5. 銀行振り込み明細書をもって領収書の発行に代えることとする。

<参加馬の入厩および退厩>

1. 入厩については、12月6日（水）～10日（日）の7:00～16:00とする。
フレンドシップ競技は7日（木）10:00からを予定。
2. 馬運車到着後、ただちに入厩馬全ての健康手帳を大会本部に持参すること。受付は7:00～16:30とし、書類検査に合格するまでは馬匹の運動はできない。また競技開始までに別途全頭の個体照合を行う。
3. 退厩は12月10日（日）の19:00までに完了すること。
それ以降に施設内に在厩する場合は主催者に申し出ること。
4. 退厩については、馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞及び湿った敷料を所定の場所に投棄し、残りの乾燥した敷料を馬房の両端に積み上げること。
5. 苑内の馬運車経路については後日大会特設サイト及びオープンチャットにてお知らせする。

<打合わせ会>

1. 打ち合わせ会は12月7日（木）17:00より実施する。各団体から代表者1名、必ず参加すること。
2. 各競技の出場順は主催者が決定する。
3. 大会期間中にエントリー変更等がある場合は大会特設サイトより申請すること（参加申込書に記載の無い人馬は受け付けない）。
4. フレンドシップ競技で、走行状況により追加を希望する場合は、1走行につき2,000円を徴収する。

<その他>

1. 馬事公苑を利用するにあたり、「馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】」を遵守すること。
※「馬事公苑施設の利用心得【全利用者対象】」は10月中旬頃に馬事公苑ホームページに掲載予定。
馬事公苑ホームページ → <https://jra.jp/facilities/bajikouen/>
2. 乗用車及び馬運車については所定の駐車場へ駐車すること。
3. 馬匹の飼育管理のため、苑内休憩施設（オペレーションセンター）への宿泊を希望する場合は各団体1名（男性に限る）まで認める。
4. ゴミは各自で持ち帰ること。
5. 競技会参加人馬の事故に関して応急処置は行うが、主催者はその責任を一切負わない。
6. 出場選手及び馬取扱者は、健康保険証またはそれに代わるものを持参すること。
7. その他、変更点がある場合は大会特設サイトにてお知らせをする。

＜表彰式・賞杯・リボン・飼育奨励金＞

1. 全ての競技において表彰式の実施をする。
2. 各競技第8位までにリボン授与する。
3. 飼育奨励金の総額は¥4,000,000 とする。
4. 第1～第4・第9・第10・第11 競技については表彰式後ただちに飼育奨励金の振込み先を記入すること。
※表彰式及び競技毎の飼育奨励金一覧については、後日大会特設サイト及びオープンチャットにてお知らせをする。